



地域の「家守り棟梁」になりたい社長が届ける...

ジェントル通信

Vol.63

8月号

[発行者]

株式会社ジェントルワーク

【本社】東大阪市若草町7-9

【箕面店】箕面市稲2-2-36

店舗共通TEL: 072-200-2215

代表直通TEL: 090-5254-9170

[発行日] 2026年8月1日

真夏の体温調整

連日、厳しい暑さが続いていますね。

今年は桁違いに暑い！外仕事となると、私もメンタルを保つので精一杯です(笑)

エアコンを極力つけなかった我が家も朝から晩までエアコン稼働中です。

これだけ熱いので皆さんも部屋の中は、エアコンで温湿度調整してくださいね。

高齢のお客様の中には、エアコンで体が冷えることが苦手で、窓を開けたり扇風機で耐え忍んでいる方もおられますが、結構危険です。

年を重ねるごとに、暑さやのどの渴きを感じにくくなり、自分で体温調節をしにくくなると聞きます。

先日工事させてもらった80代後半のお客様は、

『家の中でも熱中症になるっていうからエアコンかけてるんやけど、テレビの前から動かんし寒くなるからダウンジャケット着てるんよ...』

『暑くなったら脱いでの繰り返しやねん!』

たまに、ダウンジャケットのまま玄関先まで行くのでびっくりされると言いますが、ある意味合理的なやり方だなと感じしました。

あとは、こまめな水分補給を心がけるだけで安心!

あと困るのは、来年4月から省エネ基準の引き上げによる影響で、エアコンの値段も上がってしまうこと。

10年以上エアコンを使っている方は今年中に買い替えを検討したほうが良いかもしれませんね...。6畳用で2〜3万ほどの値上りになると聞いています。

最近何でも値上り、値上がりで、私もコンビニのおにぎりですら(高いものは三百円を超えます)気軽に買えなくなってきました(泣)

今の時代、自分に何が必要で何処にお金をかけるかの判断をしつかりしないと大変。

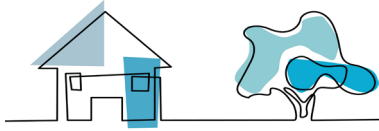
削るところはしっかり削って、値上げに振り回されず自分らしく健康に暮していくのが大切です。

ですので、夏のエアコン電気代は無理に削らないでください(笑)

年中ほぼ屋外にいる笠松←



日々の工事を
アップしています



今月のお客様相談

～リフォーム前のお片付け～

ご相談者様は70代のご夫婦。

2人暮らし、90坪、長年にわたり住んできた家。

元々は子供たちと両親と同居していたが今は夫婦2人...だったところ、独立し結婚した息子家族と突然同居することになり弊社に相談がありました。

- ①『二世帯住宅にしたいんだけど、一番困っているのは夏の暑さがしのげないこと...』
- ②『2×4の構造で大幅な間取り変更が必要...』(一般的には困難)
- ③『あとは、リフォームするにも荷物が多すぎる...』

この3つが大きな問題でしたが、ひとつずつ解決方法を提案していきました。

- ①は、窓の入れ替えと断熱材の交換で解消されます。精度を上げるなら気密工事也需要。

※気密工事は家の隙間をなくす工事のことです。

リフォームにおける窓交換には国の補助金が活用できるので、そちらを提案しました。

※断熱リフォームは補助金の対象外となります。

- ②2×4の間取り変更は、一般の設計士さんでは構造計算が出来ず断られます。

今回は2×4専門の設計士さんをお願いすることとなりました。

現在の建築基準法に適合させないといけないので、新築時にかかる設計料と同じくらい費用がかかると予想されます。

- ③荷物は弊社と提携している不用品買取・回収業者をお願いしました。

(最近、お客様と共同で選別作業・簡単な引っ越しまでお仕事いただけてます)

買取も同時に行うので、無駄な費用が発生しません。買取がたくさんあると稀に無料になることも

今回のお客様はかなり大きなお宅にお住まいだったので、現在もお片付け進行中です。

要るもの要らないものをひたすら選別していくので、お客様のメンタルバランスが崩れていきます。

その為、週をあけて何度か訪問させてもらい、ペースに合わせて進めさせてもらっています。

いろんな問題が発生しても、専門家と提携しているのでワンストップで解決します！

困った時は、ジェントル！ジェントル！

